



編集発行
 公益財団法人 **不老会**
 〒460-0008
 名古屋市中区栄
 2丁目10-19
 名古屋商工会議所内
 9:00~12:00 13:00~17:00
 土日祝休
 電話 (052)203-4580
 FAX (052)253-7123
 ホームページ
<http://furo-kai.or.jp>



(不老会ホームページへ)

第五十二回 献体者顕彰式並びに ごみようさつ 第四十二回 御名札納め式のご案内

公益財団法人不老会第五十二回献体者顕彰式並びに第四十二回御名札納め式を左記のとおり執り行います。会員の皆様には万障お繰り合わせのうえご参列くださいますようご案内申し上げます。

この式は、御遺族の方を中心に営んでおりますので、一般会員に対する通知は本公告をもって代えさせていただきます。

記

日時 令和八年五月八日(金曜日) 雨天決行

開式 午後一時三十分(午後三時終了予定)

会場 「献体の塔」前広場

名古屋市千種区平和公園二丁目四〇二番地



献体の塔案内図

イメージ図です。縮尺図ではありません。細部は、省略してあります。

※公共交通機関をご利用ください。

※徒歩道順

「献体の塔」へのご案内

名古屋駅より

1 市バスのみご利用(約45分かかるが、乗り換えなし)

名古屋駅(⑩番のりば)猪高車庫行き(基幹2号系統)で「光ヶ丘」下車。徒歩5分

2 地下鉄をご利用の場合は

・名城線「自由ヶ丘」下車

市バス 星ヶ丘・猪高車庫行き(星丘11号系統)で「光ヶ丘」下車 徒歩5分

・東山線「星ヶ丘」下車

市バス 地下鉄自由ヶ丘行き(星丘11号系統)で「平和公園」下車徒歩5分

で「平和公園」下車徒歩5分

医学のおはなし

不老会会員のみなさま、こんにちは。三寒四温の折、日によって寒暖差も大きい時期ですが、いかがお過ごしでしょうか。季節の変わり目は体調だけでなく、お口の中の環境も乱れやすいと言われます。私たちの口の中には、数えきれないほどの細菌が住んでいます。普段はおとなしい細菌ですが、条件がそろえば「病気を起こす側」に回る細菌もいます。その代表が虫歯と歯周病です。どちらも「口の中の細菌が引き起こす病気」ではありませんが、実は原因菌も、傷つく場所も、壊れ方も、まったく別物です。今日はその違いを、犯行手口のの違いとして整理してみます。

虫歯は、主にミュータンス菌などが関係します。彼らの大好物は、私たちがつい口にしてしまう糖分です。糖を食べた虫歯菌は、その代わりに強い酸を出します。ここが重要で、歯の表面を守るエナメル質はとても硬いのに、実は

(例えば、ジンジバインという物質を出す菌)などが関係します。彼らが狙うのは歯そのものではなく、歯と歯ぐきのすき間(歯周ポケット)です。そこにあるタンパク質や血液成分を栄養にして増えていきます。歯周病で厄介なの

続けるような状態になります。その結果、周囲の組織まで巻き込まれ、歯を支える骨が少しずつ失われていきます。つまり歯周病は、「細菌との長い戦い(炎症)の結果、歯を支える土台が崩れていく病気」です。まとめると、どちらも細菌が関わりますが、原因菌も病気の仕組みも別なので、予防や治療も「同じ口の病気」として一括りにはできません。

お口の平和を乱す二つの勢力
〜虫歯と歯周病は、どちらも細菌が原因です〜

愛知学院大学歯学部

解剖学講座 教授 山本将仁

酸に弱いという弱点があります。酸にさらされると、歯のミネラルが少しずつ溶け出し、やがて穴があいてしまいます。つまり虫歯は、「菌が作った酸で、歯そのものが化学的に溶けていく病気」と言えます。一方、歯周病は、歯周病菌

は、細菌だけでなく、私たちの体の防衛反応(炎症)が関わる点です。歯と歯ぐきのすき間(歯周ポケット)から侵入した歯周病菌に対して体は、「侵入者だ、攻撃せよ!」と免疫を働かせます。この戦いが長引くと、戦場で火事が起き

菌みがきは「汚れを落とす」だけでなく、細菌が悪さをしにくい環境を毎日つくる習慣です。加えて、定期的なチェック(必要に応じたクリーニング)は、虫歯なら「早めの小さな修理」を、歯周病なら「静かな進行の早期発見」を助けます。毎日のセルフケア+定期チェックで、お口の平和を守っていきましょう。

愛知医科大学不老会会員の集いの開催について（ご案内）

令和八年度の愛知医科大学不老会会員の集いを左記のとおり開催いたしますので、愛知医科大学に登録されている会員の皆様におかれましては、ご家族、ご友人等お誘い合わせの上、多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

《日時》 令和八年五月十一日（月） 午前十時三十分から（受付 午前十時から）

《会場》 覚王山日泰寺 普門閣（本堂左側の建物） 【住所】 名古屋千種区法王町一一

〔地下鉄東山線「覚王山駅」下車徒歩十分〕

《講演》 「敗血症を乗り越え、自分らしい人生を取り戻す―早期発見とPICS（集中治療後症候群）への備え―」

渡邊 栄三 教授（愛知医科大学医学部救急集中治療医学講座）

《懇談会》 代表学生との昼食

ご出席いただける方は、昼食等の準備の都合がございますので、ハガキに「会員の集い出席」と明記し、住所、氏名、出席人数、会員番号をご記入の上、**四月二十二日（水）まで**に左記へお送りください。

なお、当日は同寺において、愛知医科大学解剖慰霊祭が執り行われます。ご供養の対象となるご遺族様には、別途ご案内差し上げますことを併せて申し上げます。

《送付先》 〒四八〇一一一九五 長久手市岩作雁又一一一

愛知医科大学 医学部事務部庶務課 不老会係 宛て

（公益財団法人）不老会 会員各位

愛知医科大学医学部長 笠井 謙次
不老会愛知医科大学部会長 藤内 美也子

◎本案内をもって通知に代えさせていただきます。

「愛知学院大学不老会員の集い」並びに「解剖慰霊祭及び返骨式」開催のご案内

左記のとおり、令和八年度、会員の集い並びに解剖慰霊祭及び返骨式を相営みます。ご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。また、会員の皆様におかれましては、ご家族、知人友人等お誘い合わせの上、多数ご出席願います。

会員の集い

記

講演会

日時 令和八年六月二十六日(金) 午前十時半より(受付 午前十時より)

会場 一〇周年記念講堂(楠元キャンパス)

講師 愛知学院大学歯学部保存修復学講座 辻本 暁正 教授

演題 「現代の審美意識に対応したトータル口腔ケア」

学生との懇談会(昼食)※1

日時 令和八年六月二十六日(金) 正午より(受付 午前十一時半より)

会場 愛知学院大学歯学部基礎教育研究棟一階 談話室(楠元キャンパス)

※1 「学生との懇談会」にご出席いただける場合は、昼食等の準備の都合上、誠に恐縮ですが、ハガキに懇談会出席と明記し、住所、氏名、出席人数を、会員の方は会員番号をご記入の上、六月三日(水)までにお送りください。折り返し、懇談会参加票を送付いたします。
《送付先》〒四六四一八六五〇 名古屋市千種区楠元町一一〇〇 愛知学院大学歯学部事務室 不老会係宛に、お送りください。

解剖慰霊祭及び返骨式 ※2

日時 令和八年六月二十六日(金) 午後一時半より(受付 十二時半より)

会場 一〇周年記念講堂(楠元キャンパス)

※2 本年度ご返骨対象のご遺族様には、別途、ご案内いたします。

《楠元キャンパス 所在地》 〒四六四一八六五〇 名古屋市千種区楠元町一一〇〇 電話 〇五二一七五二一―二五六一(代)

(地下鉄東山線・名城線 本山駅下車 一番出口より徒歩十分)

(公益財団法人) 不老会 会員各位

愛知学院大学長 木村 文輝
不老会愛知学院大学部会長 田川 悦子

◎本案内をもって通知に代えさせていただきます。

令和8年度事業計画書（抜粋）

（抜粋のため数字の欠落があります。）

（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

1 活動指針

不老会は、この医学・歯学の学習・研究に文字どおり身を持って貢献したいと心から願い、自らの遺体を提供することにより、医学・歯学の進展に寄与することを目的とする団体です。

不老会活動の理念や究極の目的を達成するため、令和8年度においても、献体者に対する顕彰事業の実施や会報誌による会員等への情報伝達を始め集会等の開催を計画しており、これに加えて一般県民に対する普及活動の促進についても、積極的に実施して参ることにしております。

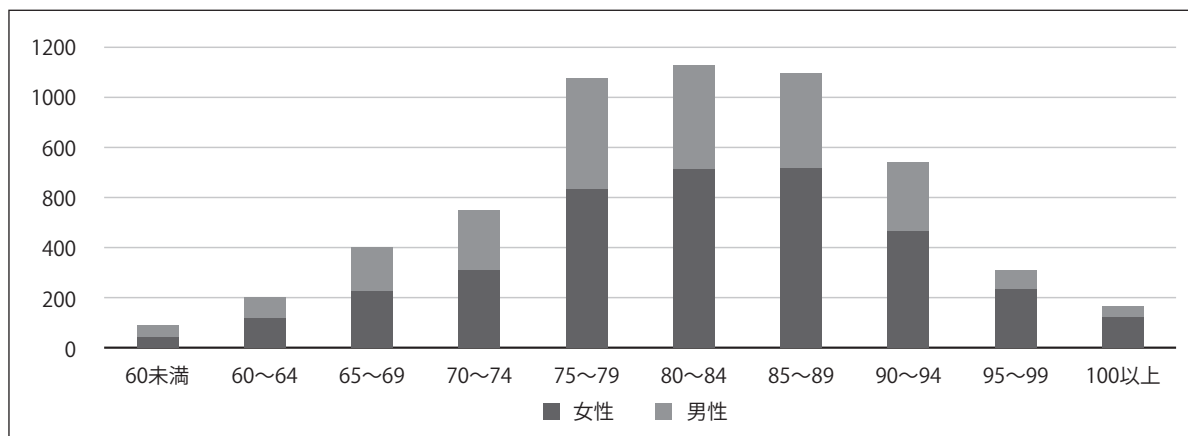
2 会員等の現状

(1) 会員数の現状（令和8年1月1日現在）は、次のとおりです。

- ① 総登録会員数 25,813 名（対前年比 301名増）
- ② 昨年入会者数 301 名（対前年比 11名増）
- ③ 生存会員数 5,809 名（対前年比 36名減）
- ④ 総成願者数 12,139 名（対前年比 241名増）
- ⑤ 昨年成願者数 241 名（対前年比 36名減）
- ⑥ 総不献体者数 7,865 名（対前年比 96名増）
- ⑦ 昨年不献体者数 96 名（対前年比 5名減）
- ⑧ 総献眼者数 4,223 名（対前年比 74名増）
- ⑨ 昨年献眼者数 74 名（対前年比 4名減）

（注）上記の①、④、⑥及び⑧には、三重大学登録者分が含まれています。

〈表1〉年齢別・男女別会員数（令和8年1月1日現在）



5 評議員会及び理事会並びに常務理事会

- (1) 評議員会は、全ての評議員をもって構成し、不老会の議決機関とする。
評議員会は、不老会の基本的な業務執行体制（理事・監事等の選任・解任）や業務運営の基本ルール（定款の変更等）を決定するとともに、計算書類の承認等を通じて、不老会の運営が法令や定款に基づき適正に行われているかを監視する。
なお、会議として定時評議員会（年1回）及び臨時評議員会を開催する。
- (2) 理事会は、全ての理事をもって構成し、不老会の業務執行機関とする。
理事会は、不老会の業務執行を決定し、理事の職務の執行を監督するとともに、理事長、副理事長及び常務理事の選定又は解職を行う。
なお、会議として定時理事会（年2回）及び臨時理事会を開催する。
- (3) 常務理事会は、理事長、副理事長及び常務理事をもって構成し、不老会の業務執行の中心的な役割を果たす。
理事会提出議案の作成や理事会決議事項の執行についての検討協議を行うとともに、次の事項については、常務理事会の直轄事項として業務を執行する。
なお、会議として定例常務理事会（原則として月1回）を開催する。

〈常務理事会直轄事項〉

- ① 献体の塔に関すること。
 - ・ 献体の塔の清掃は、原則として毎年3回（4月、9月、12月）実施する。
 - ・ 献体の塔の修繕は、緊急措置を必要とする場合を除き、施工計画を作成の上、費用対効果等を勘案し、総合的な判断のもとに実施する。
- ② 新規会員の入会登録審査に関すること。
 - ・ 入会の申込窓口は、不老会事務所とする。
 - ・ 同意者は、献体希望者（入会者）の意思に同意して、かつ、その意思を実行していただく方で、原則として3親等以内の成人（2名）とする。
 - ・ 入会の申込みがあったときは、「入会及び登録審査会」で入会の可否を審査し、入会を可とする者の登録先大学を決定し、入会申込者に通知する。
- ③ 財政基盤の強化に関すること。
 - ・ 不老会を、今後とも永続的に運営していくためには、財政基盤の強化が欠かせません。このため各大学に対し、特別賛助金の増額をお願いするとともに、新たな賛助会員を開拓することにより、運営経費の安定的確保に努めることとする。
 - ・ 募金箱を令和8年1月1日現在で55病院に設置させていただいているが、今後も、可能な限り継続設置していただくよう努める。
 - ・ 関係機関、企業、団体等との連携をより強化し、協力・支援が受けられるように努める。
- ④ 情報公開及び個人情報の保護に関すること。
 - ・ 可能な限り不老会の情報を広く公開し、献体・献眼活動の普及と不老会への理解を深めていただけるように努める。
 - ・ 個人情報保護法等関係法令に基づき、個人情報の管理の徹底を図る。
- ⑤ 愛知県アイバンク協会に関すること。
 - ・ 不老会は、「献眼への協力」を一層推進する。
 - ・ 愛知県アイバンク協会との連携を密にするため、必要に応じて関係者会議を開催する。
- ⑥ 各委員会の所管に属さないこと。
 - ・ 各委員会が分担する業務に属さない事項については、常務理事会が所掌する。

6 委員会活動

不老会の業務運営の中核組織として、委員会を置き各々の業務を専門的に担います。

〈総務委員会〉

- (1) 顕彰式並びに御名札納め式に関する事。
前年度に献体（成願）された方々のご名札を「献体の塔（玄室）」にお納めし、そのご遺族及び5大学等の関係機関をお招きして顕彰式を開催する。
今年度は、5月8日（金）に平和公園の「献体の塔」前広場にて実施する。
- (2) 新年初顔合わせ会に関する事。
新年の初顔合わせ会を熱田神宮で行い、その年の不老会の更なる発展と会員の健康を祈願する。
令和9年1月下旬予定（参会者：来賓、役員、地区代表者等）
- (3) 不老会のホームページに関する事。
インターネットのホームページの内容を充実させ、不老会をPRするとともに、献体活動の意義についての理解を広く知らしめる。
- (4) ウォーキング同好会に関する事。
不老会のルーツを偲び、ゆかりの地を訪ねることを目的に発足した同好会であるが、そのウォーキング参加者からは、好評であったことに加え、改善提案や今後の継続への期待が寄せられていることから、引き続き、その要望にできる限り沿えるよう計画し実施することとします。
なお、実施する際は、会報誌「不老」にその都度掲載して行います。
- (5) 常務理事会への提案に関する事。
不老会の組織及び業務運営に関して、提案すべきと認められるものがある場合には、当該事案を常務理事会に提案する。

〈組織委員会〉

- (1) 不老会及び各地区の活動に関する事。
 - ① 不老会の集いを開催する。
この事業は、別途組織される「不老会の集い実行委員会」が中心となって開催されるが、組織委員会としても、全面的に活動を集約してこれに対応する。
「令和8年度 不老会の集い」
期日 令和8年10月5日（月）
場所 岡谷鋼機名古屋公会堂 大ホール
 - ② 地域組織の活動を活発にするため、47地区において、それぞれの地区の特性を活かした会員集会や懇談会等の開催を喚起し支援する。
なお、地区の諸事情により活動が停滞若しくは休止している地域については、地区の再編（隣接地区との合併や編入など）を含め、今後の地区の在り方等について検討していくこととする。
また、必要に応じて関係役員会等を開催し、新役員の発掘に努める。
- (2) 地区代表者会議の開催に関する事。
不老会の諸活動を地区の代表者により一層理解していただき、地区活動の円滑な推進が図られることを願い、原則として毎年1回以上開催する。

〈広報委員会〉

- (1) 会報誌「不老」の発行に関する事。
年間4回（春季号・夏季号・秋季号・新春号）発行し、会員等関係者に送付する。

(2) 不老会のPRに関すること。

不老会の活動を、会員家族や一般住民によりよく理解してもらうため、必要に応じて啓発ポスターやパンフレット等を作成し、PRに努める。

〈大学委員会〉

(1) 5大学との連携に関すること。

① 各大学が登録不老会員との関係を強化するため、献体の主旨の普及を目的として会員及びその家族らを対象に行う「不老会員の集い(各大学：年1回開催)」に対して、不老会の各大学部会員が中心となって協力支援する。

② 各大学との連携を密にするため、必要に応じて実務担当者会議を開催する。

(2) 5大学連絡協議会の開催に関すること。

不老会として、5大学における献体に関する共通課題の検討や諸事案を、より一層理解し、情報共有することにより、今後の不老会の献体活動に反映させるため、大学関係者に参加していただき、「5大学連絡協議会」を開催(原則として年2回)する。

〈献体の塔環境整備特別委員会〉

(1) 献体の塔の環境整備に関すること。

献体の塔は、昭和60年の建立から40年近くなり、経年劣化による設備の不具合等が多く認められることから、これらの諸課題に全体的な対応が求められています。

不老会員にとって、献体の塔はシンボリックな存在でもあり、塔のより良い環境が、将来に亘って保たれるよう願うところでもあります。

従って、諸課題への対応施策を検討するため、委員会を随時に開催し、適切な整備事業計画の策定などに努めます。

★ 献体の塔清掃計画をお知らせいたします。★

日にち	時 間	担当ブロック
令和8年4月28日(金)	午前10時	知多・名古屋ブロック
令和8年9月17日(木)	午前10時	美濃・名古屋ブロック
令和8年12月17日(木)	午前10時	尾張・名古屋ブロック

★ 集合場所…名古屋市平和公園 献体の塔前広場 (雨天中止)

- 帽子、タオル、飲物などを用意しご参加ください。
- ブロックに関係なくどなたでもご参加ください。
- 参加者は全て勤労奉仕とします。

〈ブロックの範囲〉

名古屋ブロック … 名古屋市内16区

尾 張ブロック … 瀬戸・尾張旭、日進・愛知、豊明市、愛知西部、一宮市、西春日井・岩倉、尾北、小牧市、春日井市

知 多ブロック … 大府東浦、東海市、知多市、常滑市、阿久比、半田市、知多南部

三 河ブロック … 豊田みよし、岡崎、碧海、衣浦、西尾市、蒲郡市、奥三河、豊川市、豊橋市、田原市

美 濃ブロック … 東濃、岐阜、揖斐本巣、大垣、養老

新年初顔合せ会

令和八年一月十九日(月)、恒例の新年初顔合せ会が熱田神宮で行われました。大寒前日の厳寒期にもかかわらず、名古屋の梅の開花も聞こえ始めた暖かな日和のもと、三十五名の方がご参加されました。

不老会の今年一年の充実発展を願って参加者全員で御神楽において御祈禱を受けた後、垣内参拝をしました。その後、大学関係者のご出席もいただき、今年の初顔合せでお互いに親睦を深めました。

会の最後に、大角幸恵さんの優雅な日本舞踊、田渡英男さんの軽妙な小唄、藤内常務理事の民謡で巡る日本の旅などの余興があり、締めとして、山本副理事長から勇壮な「相撲甚句」のご披露で、盛会のうちに会を閉じました。



初春の笑顔で…

(広報・鈴木慎吾)

令和七年度第二回五大学連絡協議会

去る二月十七日(火)名古屋ガーデンパレスにて開催されました。

医・歯学部長をはじめ担当教授のご出席をいただきました。久野理事長の挨拶の後、各大学の現状と今後の課題についてのお話をお聞きし、活発な意見交換がされました。

(広報・鈴木慎吾)



各大学の皆さま

令和七年度第二回定時理事会

去る二月二十四日(火)不老会事務所会議室にて開催されました。次の七議案について審議がなされ結果、原案どおり決議承認されました。

- ① 定款の変更(一部改正)
- ② 慶弔見舞金給付規定の変更
- ③ 令和8年度事業計画書
- ④ 令和8年度収支予算書
- ⑤ 資金調達及び設備投資について
- ⑥ 公益目的事業の種類及び内容、収益事業等の内容について記載した書類
- ⑦ 第2回臨時評議員会の招集の決定について

(事務局)

令和七年度第二回臨時評議員会

去る三月十日(火)名古屋商工会議所ビル第4会議室にて開催されました。次の五議案について審議なされた結果、原案どおり決議承認されました。

- ① 定款の変更(一部改正)
- ② 令和8年度事業計画書
- ③ 令和8年度収支予算書
- ④ 資金調達及び設備投資について
- ⑤ 公益目的事業の種類及び内容、収益事業等の内容について記載した書類

(事務局)

献体の塔 清掃報告

令和七年十二月十八日(木)、天候に恵まれ、三河ブロック、名古屋ブロックの方々、毎回ご参加くださる方、総勢三十名の会員さんが集まってくださいました。塔の周り、広場、階段の落葉を掃き、最後に田渡英男理事の挨拶後散会しました。ご奉仕に感謝申し上げます。(事務局)



皆さま、おつかれさまでした!

会員投稿

ありがとうございました

不老会成願者からの角膜の提供をうけ、光を取り戻した方々からのお礼状をご照会します。



● 「俳画」 大府・東浦地区 野村 悦子

不老会様へ
この度は、貴重な角膜をご提供いただき誠にありがとうございます。手術のおかげで角膜に突然穴があくかという恐怖から解放されました。年末年始と安心した気持ちで暮らしてまいりました。角膜と大切にし、このご恩を心はず家族と暮らしてまいります。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

前略
この度(財)不老会のお針い(5)角膜の提供と眼リ、名古屋眼科柳田病院での手術が完了しました。これから視力の回復を待たせたいと思っています。私の左目は角膜ヘルニアと4年ほど前より、右目は角膜が剥がれ、2015年10月11日、手術を受けました。左目の視力が回復しないので、生活が出来るまでを期待しています。角膜の提供にたいして、御本上にお礼の言葉を、不老会へ皆様へ厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

J-K

1月23日に中区柳田眼科にて角膜移植手術を受けて頂いたMと申します。この度は角膜の提供をして頂き本当にありがとうございます。無事手術も終わり退院出来ました。手術中痛みなどありませんでした。日常生活を取り戻しています。涙が通院をきっかけに涙が止まらず、おいていまして、おかげで早くおいていまして、ありがとうございます!!

拝啓
不老会、皆様のおかげで角膜を移植して頂きありがとうございます。ドナー様の大切な命を頂戴いただき、十二月十七日に柳田眼科病院にて手術して頂戴しました。経過は順調との先生から聞かれました。眼は一生大切に致します。

角膜の提供、ありがとうございました。お陰様で手術もでき感謝申し上げます。大事にしたいと思います。ありがとうございます。

ウォーキングクラブのお知らせ



皆様いかがお過ごしでしょうか。

不老会のルーツを偲んで遠足に…。

今回は、愛知池（東郷調整池）へ行くことになりました。

愛知用水の中間にある愛知池は、一周約7.4kmの周回路が整備されており、ウォーキングやジョギングなど多くの人々に利用されています。

又、愛知県のポートのメッカとなっています。

今回は、半分の約4kmをゆっくりと歩きます。そして、もっと歩きたい方は、更に (+3.4km) 一周します。

皆様のご参加をお待ちしております。

【幹事：杉山雄彦】

記

- と き** 令和8年5月23日 (土)
- 集合場所** 名鉄豊田線「米野木駅」午前10時集合
(小雨決行予定)
- お申込み** 不老会事務局 電話 052-203-4580
- 締 切** 5月15日 (金) <先着20名>



【重要なお願い】**会員・ご親族の皆様へ**

会員がお亡くなりになった時には、ご親族代表者から再度、献体を承諾していただく必要があります。

もし、入会申込書に記入していただいた、ご親族が不幸にも先立たれてしまい、他に承諾していただけるご親族がいらっしゃらない場合等は、登録大学の下記窓口に直接ご相談ください。

名古屋大学	052-741-2111	(代表)	大学の献体担当
名古屋市立大学	052-853-8121	献体担当	
愛知学院大学	052-751-2561	(代表)	献体担当
藤田医科大学	0562-93-2600	献体担当	
愛知医科大学	0561-62-3311	(代表)	献体担当

※不老会にご連絡いただいてもご相談にお答えすることは出来ません。